平成25年度 高齢者虐待対応状況調査(家庭内虐待)結果について (鹿児島県)

(平成26年8月22日公表)

1 調査の概要

- (1) 当該調査は、厚生労働省老健局高齢者支援課認知症・虐待防止対策推進室の依頼により、県を通じ各市町村に照会したものである。
- (2) 調査対象期間は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までである。

(単位:件)

	区分 平成25年度(A) 平成24年度(B) 増減(A-B					(単位:件)
						比 率(平成25年度) —————
		通報対応件数 内に通報等を受理した事例) -	232 (225)	250 (232)	-18 (-7)	
	相談・通報者 ※重複あり	介護支援専門員	72	70	2	
		家族・親族	44	35	9	介護支援専
		民生委員	25	16	9	門員 その他 28.6% 警察 _ 4.8%
		被虐待者本人	23	28	-5	5.6%_ 介護保険事 業所職員
		市町村行政職員	19	20	-1	5.6% 民生委員 6.2% 医療機関従 事者 6.7% 家族·親旅
		医療機関従事者	17	16	1	
		近隣住民·知人	12	18	-6	
1		介護保険事業所職員	14	14	0	
相談・通報の状況		警察	14	25	-11	市町村行政 17.5% 職員 7.5%
		虐待者自身	0	6	-6	被虐待者 民生委員
		不明(匿名を含む)	0	0	0	板框付有 5.5.1.3.5
		その他	12	12	0	
		※ 計	252	260	-8	
	事実確認の状況 ※前年度までの受付分も含む	訪問	169	151	18	対応を検 調査不要 計中 こと判断
		関係者からの情報収集	51	84	-33	2.2% 立入調査 2.6%
		立入調査	6	3	3	関係者か
		対応を検討中	5	5	0	らの情報 収集
		調査不要と判断	1	7	-6	22.0% 訪問 72.8%
		計	232	250	-18	

^{※ 「}相談・通報者」の合計値252件は、対象年度中に通報等を受理した(225)の内訳(重複あり)である。

区分			平成25年度(A)	平成24年度(B)	増減(A-B)	比	率(平成25年度)
2	1のうち虐待と判断した件数		132	155	-23	介護放棄	性的虐待
	虐待の類型 ※重複あり の性別 被虐待者	身体的虐待	89	100	-11	等 14.1% 身体 待 経済的虐 待	
		 心理的虐待	68	86	-18		身体的虐 特 38.0%
		—————————————————————————————————————	42	53	-11		
		 介護放棄等	33	46	-13	17.9%	
虐待の		 性的虐待	2	1	1	心理的虐 待 29.1%	
内 容		計	234	286	-52		
			31	34	-3		
		 女	102	128	-26	. (男 23.3%
			0	0	0	76.7% 23.3%	
		計	133	162	-29		
		65-69歳	16	13	3	90歳以上 14.3% 12.0% 70-74 歳 10.5% 80-84 75-79 歳 19.5%	
		70-74歳	14	21	-7		·-
	被点	75-79歳	28	31	-3		
	虐待者の年齢	80-84歳	26	49	-23		歳
		85-89歳	30	29	1		
		90歳以上	19	19	0		
		不明	0	0	0		歳
3		計	133	162	-29		21.1%
 被	被虐待者の介護保険の申請	認定済み	86	94	-8	申請中 3.8% (自立) 2.3% 未申請 29.3% 認定済み 64.7%	
虚		未申請	39	63	-24		2.3% 認定済み
^作 待		申請中	5	3	2		
		認定非該当(自立)	3	2	1		
_ の		不明	0	0	0		4.7/
		計	133	162	-29		
 況	介護保険認定済者の要介護	要支援1	6	7	-1	亜介雑5	_ 要支援1
"		要支援2	11	8	3	要介護5 要又接1 7.0% 要介護4 15.1%	7.0% 要支援2
		要介護1	19	23	-4		12.8%
		要介護2	15	16	-1		
		要介護3	15	18	-3		
		要介護4	13	13	0	要介護3	
		要介護5	7	9	-2	17.4%	要介護1 22.1%
	度	不明	0	0	0		更介護2
		計	86	94	-8		17.4%

区分		平成25年度(A)	平成24年度(B)	増減(A-B)	比 率(平成25年度)	
3 被虐	介護保険認定済者の認	自立又は認知症なし	4	15	-11	認知症はあ 認知症の 自立又は
		自立度 I	16	17	-1	るが自立度_ 有無が不 認知症なし 不明 明 4.7%
		自立度Ⅱ	27	31	-4	5.8% 4.7% 自立度 I
		自立度Ⅲ	21	22	-1	1.2%
待		自立度Ⅳ	8	7	1	自立度IV 9.3%
者	知症	自立度M	1	0	1	
の	日常生活自立度	認知症はあるが自立度不明	5	1	4	自立度Ⅲ
状		認知症の有無が不明	4	1	3	24.4%
況		計	86	94	-8	(I~M 計 66.3%)
	虐	虐待者と同居	76	85	-9	虐待者と別その他 1.5%
	待 者	虐待者及び他家族と同居	32	45	-13	居 17.3% 虐待者と同
	ک	虐待者と別居	23	30	-7	居 57.1%
	同居	不明	0	0	0	虐待者及び
	• 別	その他	2	2	0	他家族と同居
4	居	計	133	162	-29	24.1%
世		未婚の子と同居	30	46	-16	その他③ 子夫婦と同 (他の選択 R
帯		夫婦のみ世帯	28	22	6	肢に該当し 60% 土城のスト
の	世帯構成	配偶者と離別・死別等した子と同居	27	24	3	その他(1) ない場合) 同居 (その他の 8.3%
 状		単独世帯	15	22	-7	税族と同一 居)
況		その他① (その他の親族と同居)	14	10	4	単独世帯 10.5% 11.3%
		その他③ (他の選択肢に該当しない場合)	11	20	-9	夫婦のみ世
		子夫婦と同居	8	14	-6	帯 21.1%
		その他② (非親族と同居)	0	3	-3	配偶者と離し
		不明	0	1	-1	別・死別等 した子と同 居 20.3%
		計	133	162	-29	
	虐	息子	65	76	-11	息子の配 娘の配偶
_		夫	22	25	-3	偶者(嫁) 者(婿) その他 孫 2.1% 0.7% 5.6%
5		娘	21	34	-13	2.8%
虐	待	妻	13	6	7	兄弟姉妹 4.2%
待	者	兄弟姉妹	6	5	1	息子
者	*	孫	4	5	-1	
o o	重複	息子の配偶者(嫁)	3	10	-7	9.1%
状	あり	娘の配偶者(婿)	1	7	-6	
況		不明	0	0	0	娘_/ 14.7%
		その他	8	16	-8	15.4%
		計	143	184	-41	

	区分		平成25年度(A)	平成24年度(B)	増減(A-B)	比 率(平成25年度)
	※前年度通報分も含む	虐待者と被虐待者を非分離	72	77	-5	
		虐待者と被虐待者を分離	64	80	-16	その他 19.5% 虐待者と被 虐待者を非
		対応を検討中	4	12	-8	対応を検討 分離 41.4%
		その他	34	14	20	2.3% 虐待者と被 虐待者を分 離
		計	174	183	-9	36.8%
	上	契約による介護保険サービス の利用	32	22	10	その他 老人福祉法に 17.2%
	記の	医療機関への一時入院	14	12	2	基づくやむを 得ない事由等
	うち	緊急一時保護	5	7	-2	による措置 3.1%
	分離の内訳	老人福祉法に基づくやむを得ない事 由等による措置	2	22	-20	契約による
		その他	11	17	-6	緊急一時保 医療機関への 護
6		計	64	80	-16	護 一時入院 7.8% 21.9% 50.0%
١	上記のうち非分離の内訳※重複あり(見守りのみを除く)	養護者に対する助言・指導	36	38	-2	介護保険サー 養護者が介護 ピスを新たに 負担軽減のた その他
対		経過観察(見守り)	17	24	-7	A A A A A A A A A A
応		既に介護保険サービスを受けて いるが,ケアプランを見直し	13	14	-1	1.0% 養護者に対す る助言・指導 35.0%
況		被虐待者が介護保険サービスを 新たに利用	11	14	-3	ケアブランを 見直し
"-		被虐待者が介護保険サービス以 外のサービスを利用	8	5	3	12.6%
		養護者が介護負担軽減のため に事業に参加	1	3	-2	既に介護保険サービスを受
		その他	17	18	-1	けているが、 ケアプランを ・ 守り)
		計	103	116	-13	見直し 16.5% 12.6%
	成年後見制度の利用状況	成年後見制度利用開始済み	2	5	-3	
		成年後見制度利用手続き中	5	3	2	成年後見 制度利用
		計	7	8	-1	開始済み 28.6%
		(7件の内数)市町村長申立あり	4	2	2	成年後見制度利用————————————————————————————————————
		(")市町村長申立なし	3	6	-3	手続き中 71.4%
	日常	生活自立支援事業利用開始	4	15	-11	

平成25年度 高齢者虐待対応状況調査(施設内虐待)結果について(鹿児島県)

期間:平成25年4月1日~平成26年3月31日

朔间,平成25年4月1日下	/4//20 0 /101 H				
事項					
①虐待の状況					
被虐待者の状況	〔被虐待者1〕				
(3名)	・性 別:女				
	・年 齢 階 級:80~84歳				
	・心身の状態等:要介護3				
	〔被虐待者 2〕				
	·性 別:女				
	・年 齢 階 級:80~84歳				
	・心身の状態等:要介護3				
	〔被虐待者3〕				
	·性 別:女				
	・年 齢 階 級:85~89歳				
	・心身の状態等:要介護4				
虐待の類型	心理的虐待				
②虐待に対してとった	施設等に対する指導				
措置	改善計画の提出				
③虐待を行った施設等の	認知症対応型共同生活介護				
サービス種別					
④虐待を行った従事者等	介護職員(2名)				
の職種					
<u></u>					

(注)

・市町村は養介護施設従事者等による高齢者虐待の通報又は届出を受けたときは、厚生労働省 令で定めるところにより、当該通報又は届出に係る養介護施設従事者等による高齢者虐待に 関する事項を、都道府県に報告しなければならないこととされています。

(高齢者虐待防止法第22条)

・また、都道府県は、毎年度、養介護施設従事者等による高齢者虐待の状況、養介護施設従事者等による高齢者虐待があった場合にとった措置その他厚生労働省令で定める事項を公表することとされています。(高齢者虐待防止法第25条)